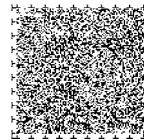


# 鹿児島県からのお知らせ



## 農福連携をご存知ですか？

農福連携とは、障害のある人等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組のことです。担い手不足や高齢化が進む農業分野においては、新たな働き手の確保につながる可能性があります。

県では、農福連携の取組を推進するため、一般社団法人かごしま障がい者共同受注センターに農福連携推進専門員を配置し、障害者就労施設等と農業者等のマッチング（契約内容の仲介等）や相談対応を行っています。

農福連携は、農業経営体による障害者の雇用、障害者就労施設による農業参入や作業受託等、様々な形態があります。農福連携について知りたい、または始めたいとお考えの際は、ぜひ農福連携推進専門員に御相談ください。

また、県内の障害者就労施設等の利用者が心を込めて作った野菜やお菓子などを多数販売する「農福連携マルシェ」を令和6年10月17日・18日に鹿児島中央駅AMU広場で開催しますので、ぜひお越しください。



問い合わせ先：一般社団法人かごしま障がい者共同受注センター 電話 099-206-5210 FAX 099-250-9358

## ヘルプマーク・ヘルプカードをご存じですか

県では、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方など、外見からは分からなくても援助が必要な方を対象に、「ストラップ型のヘルプマーク」、「ヘルプカード」を配布しています。

ヘルプマーク・ヘルプカードを持っている方がお困りのようであれば、「どうしましたか?」、「何かお困りですか?」と声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

マーク及びカードの配布は、お住まいの市町村のほか、県庁障害者支援室、地域振興局・支庁、ハートピアかごしまにて行っています。また、郵送での配布も行っておりますので、詳しくは県のホームページをご覧ください。



問い合わせ先：県庁障害福祉課障害者支援室 電話 099-286-2746 県ホームページ：[鹿児島県 ヘルプマーク](#) で検索

## 鹿児島県障害者芸術文化活動支援センター

県では、障害者の自立と社会参加を促進するため、芸術文化活動を行う障害者やその家族、福祉施設、支援団体等を支援する拠点として、「鹿児島県障害者芸術文化活動支援センター」を設置しています。お気軽に御相談ください。

【主な業務】・障害者の芸術文化活動に関する相談支援

・芸術文化活動を支援する人材の育成等

・芸術文化活動に参加する機会の確保

・県内の芸術文化活動情報の収集・発信



問い合わせ先：県障害者芸術文化活動支援センター（実施団体：特定非営利活動法人 Lanka）

住所：鹿屋市北田町 11132-1 受付時間：9時から17時（土日祝日、年末年始除く）

電話 080-9424-0478 FAX 0994-45-5732 メール：info@kadac.jp HP：<https://kadac.jp/>



福祉のまちづくり広報紙

[感想をお寄せください]

鹿児島県保健福祉部障害福祉課障害者支援室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1

TEL. 099-286-2111（内線 2746） FAX. 099-286-5558

Vol.48 令和6年9月30日発行

[E-mail]shougai@pref.kagoshima.lg.jp

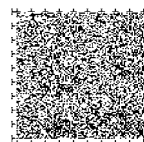
[URL]<http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/syogai-syakai/machi/index.html>

営利を目的とする場合を除き、この本をそのまま読むことが困難な方のために、「録音図書」「拡大写本」等の読書代替物への媒体変換を行うことは自由です。製作の後は上記障害福祉課へ御連絡ください。

視覚に障害を持つ方のために、本誌の点字版及び録音図書を鹿児島県視聴覚障害者情報センター（鹿児島市小野一丁目1-1 ハートピアかごしま3F TEL.099-220-5896）に備え付けてあります。

### [ユニボイス]について

ページの隅に置かれている、四角い黒い点々は音声コード [Uni-Voice] です。この18ミリ四方の一つのUni-Voiceの中に、日本語で約800字のテキスト情報を格納することができ、専用の読み上げ装置やスマートフォンのアプリ等で読み取ると、そのページの内容を音声で読み上げることができます。なお、視覚に障害のある方にもUni-Voiceの位置が分かるように、ページの縁に切り込みを入れています。



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用